

KLab with AI BTCレポート 2026 Jan

2026年1月ビットコイン市場展望：前半は試練の時、後半は流動性の復活

2026年1月23日
KLab株式会社



エグゼクティブ・サマリー

「大いなる乖離」と「流動性の罠」：2026年の幕開けと市場の変容

2026年1月23日現在、ビットコイン(BTC)を中心とする暗号資産市場は、かつてないほどの地政学的緊張とマクロ経済の矛盾が交錯する「複合危機」の只中にいる。2025年10月に記録した史上最高値(ATH)である約126,000ドルからの調整局面は越年し、年初からの激動を経て、現在は90,000ドル

から92,000ドルのレンジで推移している¹。

2026年の幕開けは、市場参加者が想定していた「静かなる調整」とは程遠いものであった。特筆すべきは、伝統的な「安全資産(Safe Haven)」としてのゴールドと、ビットコインの相関関係の完全な崩壊である。ドナルド・トランプ米大統領によるグリーンランド購入提案に端を発した欧州への関税圧力、そしてベネズエラへの軍事介入といった「ブラックスワン」級のイベントに対し、ゴールドは史上最高値を更新し4,700ドルを突破する一方で、ビットコインはリスク資産(米国株)との相関を強め、一時的な急落を余儀なくされた³。

本報告書は、2025年12月版レポートで提示した「循環的弱気シナリオ」と「流動性スーパーサイクル」の対立軸を、2026年1月に発生した新たな変数を加えて再評価し、最新のマーケットコンセンサスを策定することを目的とする。Fidelity Digital Assets、J.P. Morgan、Standard Chartered、Grayscaleといった主要機関の最新レポートに加え、Arthur Hayes氏やBenjamin Cowen氏といった影響力のあるストラテジストの見解を網羅的に精査した。

分析の結果、市場の見通しは以下の通り、より先鋭化しつつも明確な二極化を示している：

1. 「地政学的リスクオフ」による循環的調整(**Cyclical Bear with Geopolitical Stress**):
 - 2026年前半は、米国の対外強硬策(関税・介入)に伴うインフレ懸念と金利上昇(米国債利回り4.3%超)が、リスク資産の上値を重くする。
 - FidelityのJurrien Timmer氏やアナリストのAli Martinez氏は、依然として4年周期の減衰を指摘し、37,500ドルから65,000ドルへの調整リスクを警告する⁵。
2. 「帝国の財政ファイナンス」による流動性相場(**Imperial Liquidity Supercycle**):
 - Arthur Hayes氏やPlanB氏は、現在の地政学的混乱こそが、次なる金融緩和(マネープリンティング)のトリガーであると主張する。
 - ベネズエラの石油インフラ再建や、国内産業保護のための財政出動が、最終的にドルの大量供給を招き、ビットコインを250,000ドル～500,000ドルへと押し上げる「Suavemente」シナリオを提示している⁷。

本レポートでは、これらの相反するシナリオの背後にある「グリーンランド危機」「ベネズエラ介入」「日本の政局(高市トレード)」といった具体的要因を詳解し、投資家が直面する2026年のリスクと機会を浮き彫りにする。

1.市場現状分析 – 2026年1月の「乱流」

1.1 史上最高値(ATH)後の二日酔いと90,000ドルの攻防

2025年10月6日に記録された126,080ドルという歴史的ピークの後、ビットコインは「価格発見」の旅を終え、過酷な「価格調整」の旅に出ている⁹。2025年末にかけての緩やかな下落は、2026年に入り、地政学的ニュースフローによってボラティリティを増幅させた。

1月中旬、ビットコイン価格は一時的に87,000ドル台まで下落する場面が見られたものの、その後90,000ドル台を回復し、底堅さを見せている¹。この回復力の背景には、明確な「投資家層の入れ

替わり」が存在する。

- リテール(個人)の狼狽売り: トランプ大統領による欧州への関税強化発言(グリーンランド問題)を受け、1月19日前後には24時間で約8億7,500万ドル規模のロングポジションが清算された¹¹。
- 機関投資家の押し目買い: 一方で、米国の現物ビットコインETF(上場投資信託)は、1月中旬の1週間だけで12億ドルを超える純流入を記録した¹²。特にBlackRockのIBITなどが主導するこの資金流入は、短期的な価格変動に動じない「ステッキー(粘着質)なマネー」が市場の下値を支えていることを示唆している。

1.2 「安全資産」の乖離: ゴールドの独走とビットコインの苦悩

2026年1月の市場テーマで最も重要なのは、ゴールドとビットコインの相関関係の崩壊である。

- ゴールドの急騰: 米国と欧州の貿易摩擦、イラン情勢の悪化、ベネズエラへの軍事介入といった地政学リスクの増大を受け、ゴールド価格は前代未聞の4,700ドル/オンスを突破し、史上最高値を更新し続けている³。これは古典的な「質への逃避(Flight to Quality)」である。
- ビットコインの連れ安: 対照的に、ビットコインとゴールドの30日間の相関は0.19まで低下し、ほぼ無相関、あるいは逆相間に近い動きを見せている¹⁴。ビットコインはS&P500やNasdaqといった株式指数との相関を維持しており、初期のショック局面では「換金売り」の対象となった。

しかし、Arthur Hayes氏などの強気派は、これを「一時的な流動性ショック」と捉えている。歴史的に見ても、危機発生直後は全ての資産が売られるが、その後の「中央銀行による救済(流動性供給)」のフェーズにおいて、ビットコインはゴールドを凌駕するパフォーマンスを発揮する傾向があるためである¹⁵。

1.3 「グリーンランド・ギャンビット」と関税ショック

1月の市場を最も揺るがしたのは、トランプ大統領によるグリーンランド買収の再提案と、それを拒否したデンマークおよびNATO同盟国(英・仏・独など8カ国)に対する報復関税の脅しである¹。

- 経済的メカニズム: トランプ大統領は、交渉が進展しない場合、2月1日から10%、6月からは25%の関税を課すと宣言した。これは欧州経済にとってはリセッション(景気後退)の引き金となり、米国経済にとっては輸入品価格の上昇によるインフレ圧力となる。
- 金利への波及: この「スタグフレーション(不況下のインフレ)」懸念により、米国債市場では売りが加速。10年債利回りは一時4.3%近くまで急上昇した¹⁷。伝統的に、高金利環境は配当を生まないビットコインにとって逆風(向かい風)となるため、これが1月の上値を抑える主要因となつた。

2. 構造論的分析 – 機関投資家時代のサイクル論

2.1 「サイクルの死」対「収穫遞減の法則」

2026年の市場をどう定義するかについて、専門家の間での論争は激化している。

- 「サイクルの死」派(**Grayscale, Coinbase**): Grayscaleのレポート『2026 Digital Asset Outlook: Dawn of the Institutional Era』は、従来の「ブーム・アンド・バスト(暴騰と暴落)」のサイクルは終焉したと宣言している⁵。彼らの論拠は、ETFを通じた年金基金や富裕層の資金が、かつてのような80%を超える壊滅的なドローダウンを防ぐ「防波堤」になるというものである。また、米国内でのステーブルコイン規制(GENIUS法など)の整備が、機関投資家の参入障壁を恒久的に下げたと分析している¹⁸。
- 「収穫遅減」派(**Fidelity**): 一方、Fidelity Digital AssetsのJurrien Timmer氏は、ビットコインは依然として「4年周期の半減期サイクル」に従っていると主張する。彼の分析によれば、2025年10月の126,000ドルというピークは、過去のサイクルにおける価格倍率(Multiplier)の減衰傾向と完全に一致している¹⁰。したがって、2026年は次の半減期に向けた「休息の年(Year of Rest)」または「滑り台(Slide)」となり、価格は調整局面に入ると予測する。

2.2 アーサー・ヘイズの「**Suavemente**」理論: 地政学と流動性

BitMEXの共同創設者であるArthur Hayes氏は、従来のサイクル論を超越した独自の視点を提供している。彼の1月のエッセイ「**Suavemente**」において、彼はベネズエラ介入と米国の財政政策がビットコインの強力な触媒になると論じている⁷。

- 論理構成: 米国がベネズエラの石油利権を確保し、インフラを再建するためには、莫大なドル資本の投下が必要となる。同時に、国内経済を支えるために金利を低く抑えつつ、対外的な覇権を維持するためにドルを供給し続ける「財政的支配(Fiscal Dominance)」が加速する。
- 結論: この「隠れた量的緩和」により、法定通貨の価値は希釈され、ビットコインのような希少資産に資金が逃避する「流動性スーパー・サイクル」が到来する。彼は、2025年のパフォーマンス不振は単なる流動性の一次的な枯渇に過ぎず、2026年こそが真の上昇局面であると主張する⁸。

2.3 日本発のブラックスワン: 「高市トレード」とキャリートレードの巻き戻し

2026年の市場構造において無視できないのが、日本市場の動向である。高市早苗首相による衆議院解散と、それに伴う「積極財政(アベノミクス2.0)」への期待は、日本国債(JGB)の利回りを急騰させた¹⁹。

- リスクの所在: 日本の金利上昇は、長年グローバル市場に安価な資金を供給してきた「円キャリートレード」の巻き戻し(アンワインド)を誘発するリスクがある。2024年8月の市場クラッシュの再来として、円高・株安・クリプト安の連鎖が警戒されている。2026年1月時点でのJGB 10年債利回りは2.3%を超えており、この動向はビットコインの流動性を左右する隠れた構造的要因となっている²⁰。

3. 2026年の底値予測 – 悲観シナリオ(Cyclical Bear)の詳細

循環論を支持するアナリストたちは、2025年の高値からの調整がまだ不十分であると考えている。

ここでは、彼らが提示する具体的な底値とその根拠を分析する。

3.1 Ali Martinezの「37,500ドル」シナリオ：完全なる冬

最も厳しい予測を立てているのが著名アナリストのAli Martinez氏である。

- 予測価格: **37,500ドル**(2026年第4四半期)
- 論拠: 彼は過去のサイクルにおける弱気相場のドローダウン率(70%~84%)を機械的に適用している。2014年や2018年のパターンが繰り返される場合、126,000ドルの天井から約70%下落した地点が底となる。彼は底打ちまでの期間を「残り288日」と算出しており、2026年の大部分が下落トレンドにあると見ている⁵。
- 含意: このシナリオが実現する場合、現在のETFによる買い支えが崩壊し、マクロ経済のリセッションと連動してパニック売りが発生することを意味する。

3.2 Fidelity (Jurrien Timmer)の「65,000ドル」シナリオ：成熟した調整

FidelityのJurrien Timmer氏は、よりマイルドな「成熟した資産」としての調整を予測する。

- 予測価格: **65,000ドル ~ 75,000ドル**
- 論拠: ビットコインの時価総額が拡大した現在、80%の暴落は起こりにくい。その代わり、長期保有者のコストベース(Realized Price)や、過去のレンジ相場の上限であった65,000ドル付近が強力なサポートラインとして機能する⁵。
- 含意: 2026年は暴落というよりは「退屈な年」となり、価格は横ばいか緩やかな下落(Slide)を続ける。これは、次の上昇サイクルに向けた健全な「新陳代謝」の期間と位置づけられる。

3.3 Benjamin Cowenの「中間年(Midterm Year)」理論

Into The Cryptoverseの創設者Benjamin Cowen氏は、政治サイクルとリンクした分析を展開する。

- 予測価格: 約**60,000ドル**(フェアバリューへの回帰)
- 論拠: 米国大統領選の中間年やサイクルの後半には、リスク資産が調整する傾向がある。彼は現在の市場を「無関心による天井(Apathy Top)」と表現し、熱狂なき下落が続くと予測。対数回帰バンド(Logarithmic Regression Band)が示す「公正価値」である6万ドル近辺まで価格が戻ることで、市場の過熱感が完全に除去されると見ている²²。

4. 2026年の最高値予測 – 強気シナリオ(Liquidity Supercycle)と反転の触媒

一方で、2026年こそがビットコインの真価が発揮される年であると主張する層も厚い。彼らの予測は、現在の地政学的混乱こそが、通貨価値の毀損(Debasement)を加速させるという確信に基づいている。

4.1 Arthur Hayes & PlanB: 「50万ドル」への道

Arthur Hayes氏とPlanB氏は、強気派の筆頭として極めて高いターゲットを維持している。

- 予測価格: **250,000ドル～500,000ドル**(2026年末)
- 論拠(**Hayes**): 米国の債務残高は36兆ドルを超える。金利支払いだけで莫大なドルが必要となる。さらに、ベネズエラ侵攻や対中・対欧州貿易戦争を遂行するためには、FRBはバランスシートを拡大せざるを得ない。この「流動性の洪水」が、発行上限のあるビットコインを押し上げる⁸。
- 論拠(**PlanB**): ストック・フロー(S2F)モデルは依然として有効であり、現在の価格乖離は一時的なノイズに過ぎない。半減期後の供給ショックが、ETFによる需要と重なり、指數関数的な上昇を引き起こす²⁵。

4.2 Tom Lee (Fundstrat): V字回復シナリオ

FundstratのTom Lee氏は、年前半の苦戦と年後半の急騰を予測する。

- 予測価格: 新高値更新(**126,000ドル超**)
- 論拠: 2026年前半は、トランプ関税や地政学リスクにより株式市場と共に15～20%の調整を余儀なくされる。しかし、これによりFRBはタカ派姿勢を転換し、量的引き締め(QT)の終了と利下げを余儀なくされる。この「FRBピボット」が、年後半の強力なラリーの引き金となり、ビットコインは株式市場の回復をリードする形で最高値を更新する²⁶。

4.3 Standard Chartered: イーサリアム(ETH)の逆襲

Standard Chartered銀行は、ビットコインに対して強気を維持しつつも、相対的なパフォーマンスではイーサリアムに注目している。

- 予測: **ETH 7,500ドル**(BTCの上昇率を上回る)
- 論拠: 2026年は、ステーブルコイン市場が3兆ドル規模に拡大し、現実資産(RWA)のトークン化が本格化する年となる。これらの経済活動の基盤となるイーサリアムは、「価値の保存」としてのビットコイン以上に、「ユーティリティ(実需)」による再評価を受ける。また、トランプ政権下の規制緩和(CLARITY法など)がDeFi(分散型金融)にとって追い風になると予測している²⁷。

5. マクロ経済環境と2026年の特殊要因

2026年の価格形成は、チャートパターン以上に、現実世界で起きている「国家レベルのゲーム」に左右される。

5.1 「グリーンランド」と「ベネズエラ」: 資源ナショナリズムの帰結

1月に発生した二つの事象は、世界が「自由貿易」から「ブロック経済・資源囲い込み」へとシフトしたことを見出された。

- グリーンランド: トランプ大統領の執着は、単なる不動産取得ではなく、**レアアース(希土類)**と北極圏の軍事的要衝(GIUKギャップ)の確保にある²⁹。これは対中国戦略の核心であり、米国が「資源の安全保障」のために同盟国(欧州)との摩擦さえ辞さない姿勢を示している。
- ベネズエラ: マドゥロ大統領の拘束と石油資源の管理化は、エネルギー価格をコントロールし、

ドルの霸権を維持するための実力行使である³¹。

- ビットコインへの影響: このような「力の論理」が支配する世界では、特定の国家に依存しない資産(Non-Sovereign Asset)としてのビットコインの価値提案が強化される。短期的にはリスクオフで売られるが、長期的には「中立的な準備資産」としての需要が高まる。

5.2 米国戦略ビットコイン準備 (Strategic Bitcoin Reserve: SBR)

市場の下値を支える最強のファンダメンタルズとして、米国の国家戦略がある。

- 政策の転換: ダボス会議(WEF)において、スコット・ベッセント米財務長官は、「押収したビットコインを売却せず、戦略的準備資産(SBR)に組み入れる」方針を再確認した³²。
- インプリケーション: これまで市場の懸念材料であった「政府による大量売却(シルクロード押収分など)」がなくなり、逆に国家がHODL(ガチホ)する姿勢を示したことは、他の国家や政府系ファンドに対する強力なシグナルとなる。これは需給バランスを構造的に改善する要因である。

5.3 イラン情勢と「抵抗の通貨」

イラン国内での通貨(リアル)暴落と反政府デモの激化は、ビットコインの利用実態を浮き彫りにしている。

- キャピタルフライト: 経済制裁と通貨安に苦しむイラン市民や企業が、資産保全のためにビットコインを選好している。オンチェーンデータでは、政情不安とリンクしてBTCの個人ウォレットへの出金が急増している³³。これは、ビットコインが極限状態において「検閲耐性のある避難所」として機能している実例である。

6. 予測とレポートの総括一覧表(2026年1月23日更新版)

各機関・アナリストの最新の見解を整理したコンセンサス・マトリクスは以下の通りである。

| 発表者/機関 | シナリオ分類 | 2026年ターゲット | 主な論拠・キーワード |
|--------------|--------|-----------------|---|
| Arthur Hayes | 超強気 | \$250k - \$500k | 流動性スーパーцикл、ベネズエラ介入によるドル散布、Suavemente効果 |
| PlanB | 超強気 | \$250k - \$500k | S2Fモデル堅持、ETF需要と半減期ショックの複合効果 |
| Standard | 強気 | 構造的上昇 | ETFによる下値支 |

| | | | |
|--------------------------|-------|---------------|---|
| Chartered | | | 持、ETHのアウトパフォーム(\$7,500)、新常態(New Normal) |
| Tom Lee | 強気 | 新高値更新 | 前半の調整(15-20%)後にFRBがピボット、年後半に株と共に急騰 |
| Grayscale | 中立/強気 | 評価額上昇 | 「機関投資家時代の幕開け」、サイクルの死、ボラティリティ低下 |
| Fidelity (Timmer) | 弱気 | \$65k - \$75k | サイクルの成熟、収穫遞減の法則、2026年は「休息の年」 |
| Benjamin Cowen | 弱気 | ~\$60,000 | 中間年の調整アノマリー、市場の無関心(Apathy)、フェアバリューへの回帰 |
| Ali Martinez | 弱気 | \$37,500 | 過去の弱気相場のドローダウン率(70-84%)を適用、Q4に底打ち |

7. 結論と投資家への示唆

7.1 結論:「二つの半期」の物語

本調査の結果、2026年のビットコイン市場は、前半と後半で全く異なる様相を呈する可能性が高いと結論付けられる。

1. 2026年前半(試練の時):

- 特徴: グリーンランド関税問題や日本の金利上昇による流動性ショックが続く。
- 価格動向: 90,000ドルを割り込み、Fidelityが予測する65,000ドル～75,000ドルのサ

ポートゾーンを試す展開が予想される。この期間は「忍耐」が必要であり、市場参加者の多くが「サイクルの終わり」を確信するような心理的な揺さぶりがあるだろう。

2. 2026年後半(流動性の復活):

- 特徴: 米国経済の減速や地政学的コストの増大により、FRBが緩和に転じる。また、米国の戦略的ビットコイン準備(SBR)の実運用が具体化する。
- 価格動向: 豊富なドル流動性が市場に戻り、ETFを通じた機関投資家の買いが加速。Arthur Hayes氏のシナリオ通り、前回の高値(126,000ドル)を奪還し、**20万ドル台を目指すトレンド**が発生する可能性がある。

7.2 戦略的視点

投資家にとっての最大の指標は、ビットコインのチャートではなく、**「米国債利回り」と「ゴールド価格」**である。

- 債券市場の監視: 米10年債利回りが落ち着きを取り戻す(あるいは低下に転じる)まで、ビットコインの本格的な反転は難しい。
- ゴールドとの相関: 現在の「ゴールド独歩高・ビットコイン安」の乖離が解消され、ビットコインが再びゴールドに追随し始めた時が、真の「押し目買い」のシグナルとなる¹⁴。
- アキュムレーション(蓄積): 機関投資家は、90,000ドル以下を「バリューゾーン」と見なして買い集めている¹³。個人投資家においても、Ali Martinez氏の予測する37,500ドルという壊滅的なシナリオに備えつつも、65,000ドル～85,000ドルのレンジでの分割エントリーが、リスク・リワードの観点から合理的であると考えられる。

2026年は、ビットコインが「投機的なおもちゃ」から、国家戦略レベルの「地政学的資産」へと完全に脱皮する、痛みを伴うが不可避な一年となるだろう。

免責事項: 本レポートは情報提供のみを目的としており、特定の金融商品の売買を推奨するものではありません。暗号資産は価格変動が激しく、元本割れのリスクがあります。投資判断はご自身の責任において行ってください。

引用文献

1. Greenland Gambit Sparks Crypto Chaos: Tariff Threats Send Bitcoin Sliding – Analysts Eye \$75K, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.tradingview.com/news/cryptonews:14d95cf49094b:0-greenland-gambit-sparks-crypto-chaos-tariff-threats-send-bitcoin-sliding-analysts-eye-75k/>
2. Crypto Market Crash: Why Bitcoin and Altcoins Are Down on January 20, 2026 - OpenExO, 1月 22, 2026にアクセス、<https://openexo.com/l/a733120c>
3. Will gold prices touch \$5,000? Gold price hits all-time high near \$4,725 – what's fueling gold's golden ru, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://m.economictimes.com/news/international/us/will-gold-prices-touch-5000-gold-price-hits-all-time-high-near-4725-whats-fueling-golds-golden-run/article-show/126798036.cms>
4. Gold And Silver Prices Hit Historic Highs Amid Tariff Tensions - Grand Pinnacle

Tribune, 1月 22, 2026にアクセス、

<https://evrimagaci.org/gpt/gold-and-silver-prices-hit-historic-highs-amid-tariff-tensions-524657>

5. KLab_AI_BTC_2025Dec.pdf
6. Bitcoin News: Fidelity Macro Lead Sees \$65000 Bitcoin Bottom in 2026, Signals End of Current Bull Cycle - Binance, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.binance.com/en/square/post/12-19-2025-bitcoin-news-fidelity-macro-lead-sees-65-000-bitcoin-bottom-in-2026-signals-end-of-current-bull-cycle-33920800202978>
7. Bitcoin to \$200000? Arthur Hayes says Maduro capture will fuel price rally - DL News, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.dlnews.com/articles/regulation/arthur-hayes-says-trumps-venezuela-invasion-could-benefit-bitcoin/>
8. Arthur Hayes: Why Bitcoin is primed to rally to \$110000 price and beyond - DL News, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.dlnews.com/articles/markets/how-bitcoin-will-rally-to-beyond-110000-arthur-hayes/>
9. Bitcoin prices unmoved by US' Venezuela strikes – but experts warn of Monday market turbulence - DL News, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.dlnews.com/articles/markets/bitcoin-prices-unmoved-by-us-venezuela-strikes/>
10. Fidelity's Top Macro Analyst Predicts End of Bull Cycle in 2026 | ForkLog, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://forklog.com/en/fidelitys-chief-macro-analyst-predicts-end-of-bull-cycle-by-2026/>
11. Stay Updated on Crypto: Latest Insights on Bitcoin, Ethereum, and Altcoins!, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://investingnews.com/cryptocurrency-market-recap-19012026-tariff-threats/>
12. Bitcoin Spot ETF Inflows Hit \$1.2B in January 2026, Signaling Investor Strategy Shift - News and Statistics, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.indexbox.io/blog/us-bitcoin-spot-etfs-see-12b-inflow-as-investors-shift-to-long-term-bullish-bets/>
13. Spot Crypto ETF Inflows Surge as Institutional Demand Returns in January 2026 - News and Statistics, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.indexbox.io/blog/spot-crypto-etfs-see-broad-inflows-led-by-us-bitcoin-funds/>
14. Bitcoin vs Gold Correlation Chart - Newhedge.io, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://newhedge.io/bitcoin/gold-correlation>
15. Safe-Haven Flows in 2025: Bitcoin Vs. Gold After the Crash | Investing.com, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.investing.com/analysis/safehaven-flows-in-2025-bitcoin-vs-gold-after-the-crash-200669616>
16. Stocks, Treasuries Fall on Trump's Tariff Threats: Markets Wrap - SWI swissinfo.ch, 1月 22, 2026にアクセス、

<https://www.swissinfo.ch/eng/stocks%2C-treasuries-fall-on-trumps-tariff-threats-%3A-markets-wrap/90802822>

17. Treasury market has worst day in 6 months after Trump threatens European allies with tariffs related to Greenland, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.morningstar.com/news/marketwatch/20260120118/treasury-market-has-worst-day-in-6-months-after-trump-threatens-european-allies-with-tariffs-related-to-greenland>
18. One Year In, Is America the Crypto Capital Trump Promised?, 1月 22, 2026にアクセス、<https://builtin.com/articles/crypto-trump-first-year>
19. Asia markets in red on Trump tariff threats over Greenland; Japan yields hit 4% as Takaichi dissolves parliament, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://seekingalpha.com/news/4540258-asia-markets-in-red-on-trump-tariff-threats-over-greenland-japan-yields-hit-4-as-takaichi-dissolves-parliament>
20. Asia FX Talk - Monetary-Fiscal Nexus - MUFG Research, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.mufgresearch.com/fx/asia-fx-talk-monetary-fiscal-nexus-20-january-2026/>
21. Greenland: new shipping routes, hidden minerals – and a frontline between the US and Russia?, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.theguardian.com/world/2026/jan/15/greenland-new-shipping-routes-hidden-minerals-and-a-frontline-between-the-us-and-russia>
22. Crypto Macro Risk Memo - Q1 2026 | Research Reports | Benjamin Cowen, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://benjamincowen.com/reports/crypto-macro-risk-memo-q1-2026>
23. Did Bitcoin Price Peak in 2025? Famed Analyst Casts Doubt on 2026 Growth - CCN.com, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.ccn.com/news/crypto/did-bitcoin-price-peak-in-2025-famed-analyst-casts-doubt-on-2026-growth/>
24. Marathonbet and Arthur Hayes Predict: US Dollar Liquidity to Ignite Bitcoin Rally in 2026 - weareiowa.com, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.weareiowa.com/article/news/local/plea-agreement-reached-in-des-moines-murder-trial/524-3069d9d4-6f9b-4039-b884-1d2146bd744f?y-news-27746174-2026-01-15-marathonbet-and-arthur-hayes-predict-us-dollar-liquidity-to-ignite-bitcoin-rally-in-2026>
25. Greenland, Rare Earths, and Arctic Security - CSIS, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.csis.org/analysis/greenland-rare-earth-and-arctic-security>
26. Tom Lee: 2026 Market Correction Likely, but Bitcoin Still Set for New All-Time High, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.binance.com/en-KZ/square/post/01-21-2026-tom-lee-2026-market-correction-likely-but-bitcoin-still-set-for-new-all-time-high-35370024714866>
27. Standard Chartered lifts Ethereum call to \$7,500, arguing institutional demand could leave Bitcoin trailing, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.mitrade.com/insights/crypto-analysis/eth/insights-ethusd-gen-2026-0115>
28. Ethereum to \$40000? Why one analyst expects the second-biggest crypto to outperform Bitcoin - DL News, 1月 22, 2026にアクセス、

<https://www.dlnews.com/articles/markets/why-ethereum-will-outperform-bitcoin-by-2030-according-to-standard-chartered/>

29. Why Does Greenland Matter, Anyway? - The National Interest, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://nationalinterest.org/blog/buzz/why-does-greenland-matter-anyway-hk-012126>
30. Why Trump is really targeting Greenland - USC Dornsife, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://dornsife.usc.edu/news/stories/why-trump-is-really-targeting-greenland/>
31. What Venezuela tells us about Bitcoin's strategic role - Interactive Brokers, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.interactivebrokers.com/campus/traders-insight/securities/macro/what-venezuela-tells-us-about-bitcoins-strategic-role/>
32. U.S. Treasury Confirms That All Seized Bitcoin Will Join the Strategic Bitcoin Reserve, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://bitcoinmagazine.com/news/treasury-confirms-bitcoin-join-reserve>
33. Inside Iran's Growing \$7.8 Billion Crypto Ecosystem - Chainalysis, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.chainalysis.com/blog/iranian-crypto-activity-geopolitical-tensions-2026/>
34. Gold And Stocks Ran Ahead, But Bitcoin May Close The Gap In 2026 - TradingView, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.tradingview.com/news/newsbtc:b6d846aef094b:0-gold-and-stocks-ran-ahead-but-bitcoin-may-close-the-gap-in-2026/>